

2019年2月18日

**銚子電鉄の外川駅に桜並木をつくります！**

2019年2月23日 9時～外川駅で植樹祭を行います。

銚子電鉄開業100周年を迎える5年後の2023年春に満開の桜並木の完成を目指します！

銚子電気鉄道株式会社（千葉県銚子市 代表取締役社長 竹本勝紀）は、ご乗車のお客様に楽しんで頂けるよう、外川駅に桜の苗（河津桜）を18本、犬吠駅に5本を植え、特に外川駅には桜並木をつくります。

桜の苗は、丸山利光様（クラインガルテン 代表 千葉県柏市在住）から寄贈していただき、植樹とメンテナンスは千葉県生涯大学校花の会（千葉県銚子市 代表 黒後博昭 会員約20名）の皆様の力をお借りして、開業100周年を迎える5年後の2023年の春に満開になるよう、これまで支え続けてくださった地元の皆様、観光のお客様、銚子電鉄に関わる皆様楽しんでいただけるような桜並木を目指します。

また、今後も日本一のエンターテイメント鉄道を目指し、皆様楽しんでもらえる花を増やしていきたいと考えています。

これからも「この町に銚子電鉄があってよかった♪銚電ありがとう！」と言ってもらえる鉄道会社を目指して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

また、植樹祭を下記の通り行います。

「目指せ開業100周年 ありがとう外川駅植樹祭」

2019年2月23日（土）9:00～9:30

場所 ありがとう外川駅 駅前駐車場

来賓 丸山利光様（クラインガルテン 代表）

黒後博昭様（千葉県生涯大学校 花の会 代表）

金光容徳様（ありがとう外川駅ネーミングライツパートナー 早稲田ハウス株式会社 代表取締役）

当日は、来賓の皆様からご挨拶をいただき、開業100周年の満開を目指し記念撮影を行います。

また、植樹祭後、植樹を行います。

## トピックス

- 桜の苗は塩害に強いと言われている河津桜で、全て丸山利光様からの寄贈。
- 植樹、メンテナンスは千葉県生涯大学校 花の会の皆様を中心となり行う。
- 花の会は2017年から銚子電鉄沿線の花の管理をボランティアで行っている。
- 植樹にかかる経費は、銚電倶楽部の「沿線に花を植えるプロジェクト」の資金をあてる。
- 植えた苗の根が張り、花が満開になるのに約5年かかり、開業100周年を迎える2023年の春の満開を目指す。

## 千葉県生涯大学校 花の会の皆様と当社社員の作業風景



【本件に関するお問い合わせ先】

銚子電気鉄道株式会社

TEL : 0479-22-0316 FAX : 0479-25-2865 MAIL : kurosawa@choshi-dentetsu.jp

お問い合わせ先：黒澤 090-7403-8820